

紫波町かいわい IT 事情

紫波町ITサポートコーナーを運営するゴーフォワードジャパンが発信します

特集 リブレオフィスでステッカーを作ろう

販売会やフリーマーケットなどのお店の目印に
ステッカーを作ってみませんか。

LibreOffice DrawはAbobeイラストレータよりも手軽に使うことができる無料の図形描画ソフトです。基本図形を使ってステッカーを気軽にデザインしてみましょう。

商品の写真を自由な図形で切り取って、お店の名前とキヤッチフレーズを入れて、好きな枠で囲むと出来上がりです。右のデザインは気軽すぎるかもしれません、これを例にDrawの使い方を紹介します。

リブレオフィスの
ダウンロードサイト



① 写真を円形に切り抜きます。

a) 新規書類を開いて写真をドラッグドロップします。写真の

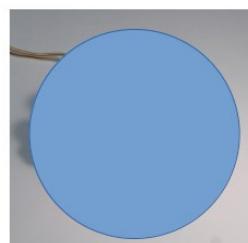
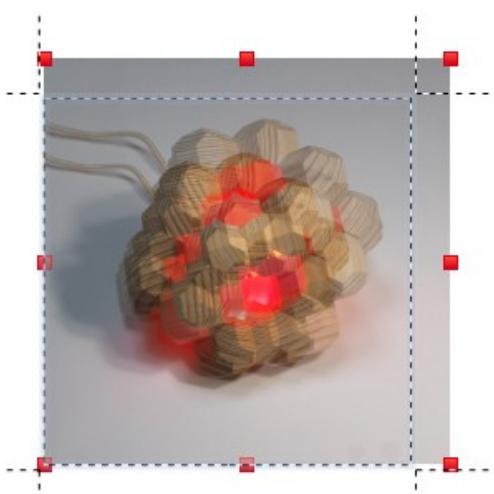
外周の赤四角でサイズを調整します。

b) きり抜くための図形を重ねます。

c) シェイプメニューで切り抜きます。

d) 円形の写真になります。

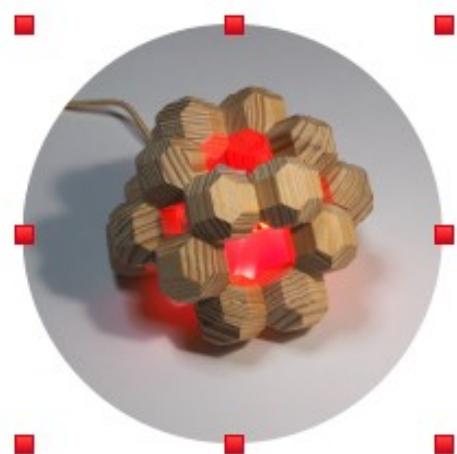
e) 円以外でもOK



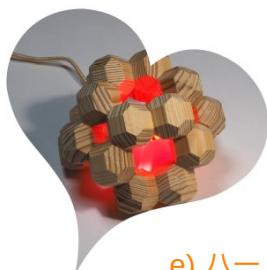
b) 切り抜く図形を重ねる



c) 写真を図形で切り抜く



d) 円形の写真ができた



e) ハートの切り抜きも



ファブラボ紫波では”ステッカーを作つてみよう”というキャンペーンを企画中です。お問い合わせください。

リブレオフィス Draw は簡単な飾り文字も作れます

② お店の名前やキャッチフレーズを飾り文字でデザインします。

a) 文字列を自由に配置します。

b) 文字列を選択して、シェイプメニューの”変換>曲線に変換”で図形にします。

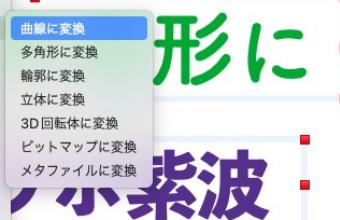
c) 線の種類や太さ、塗りつぶしとの配色で文字を飾りつけます。実線と破線では雰囲気が変わります。



a) 文字を配置



b) 曲線に変換



アイデアを形に
ファブラボ紫波

c) 飾り文字完成

③ 外枠を作ります。

a) 楕円で囲みます。

b) 楕円を傾けるとデザインに動きが生まれるような気がします。

c) 外側に切断する目安の赤線を入れておきます。（ハサミで切るのが面倒な形状はレーザーカッターで切断できます。）

ミニ知識：オープンデータ・オープンフォーマット

誰でもインターネット等を通じて容易に利用（加工、編集、再配布等）できて、機械判読ができる形式で無償で利用できるオープンデータが整備されています。どんなデータがあるか、デジタル庁の”データカタログサイト”で見ることができます。

データファイルは無償で永続的に利用できるという観点から、仕様が公開されていて法的制約なしに自由に利用できるオープンフォーマットを使うことが望まれています。ちなみにリブレオフィスはオープンフォーマットを使用しています。

データカタログサイトのQRコード



「紫波町かいわいIT事情」は無料で使えるリブレオフィスDRAWで作成しています。

ITサポートコーナーとファブラボ紫波

パソコンやスマホを使っていて困ったことがあつたら、ITサポートコーナーでいっしょに考えて良い方法を見つめましょう。3Dプリンターやレーザーカッターに興味のある人はファブラボ紫波に相談してみましょう。

紫波中央駅近くの紫波町情報交流館2階で、金曜日、土曜日の10時から16時までオープンしています。

（情報交流館の休館日はお休みです。）

問い合わせは

info@go-forward-japan.org まで。



メール用
QRコード

